

6. 骨折などの外傷外科として、四肢骨折の観血手術、アキレス腱断裂の縫合術などを行っています。
7. 午後2時から4時に整形外科専門外来を行っています。
 - ▶ 月曜日：関節外来 (担当医：津田)
対象疾患：変形性股関節症、変形性膝関節症、関節リウマチなど
 - ▶ 火曜日：外傷外来
対象疾患：骨折全般およびアキレス腱断裂などでギプス治療の患者など
 - ▶ 金曜日：脊椎外来 (担当医：信貴)
対象疾患：腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊椎管狭窄症、頸椎症など
 - ▶ 金曜日：リウマチ外来(担当医：野口・後藤)
対象疾患：関節リウマチ、多発性関節炎

専門外来へは、午前の一般診察を受けた上で予約受診してください。またかかりつけ医からの紹介状をお持ちの方は地域医療室を通じて予約ができます。詳しくは整形外科外来へお問い合わせください。

専門外来へは、午前の一般診察からまわるか、紹介のある人は地域医療室を通じて予約できます。
 詳しくは整形外科外来へお問い合わせください。



私が診ます!

医師紹介



信貴 経夫 (しぎ つねお)

役職

整形外科部長

専門分野

脊椎外科

卒業年月

平成5年

所属学会・資格など

- ▶ 日本整形外科学会認定専門医
- ▶ 日本整形外科学会運動器リハビリテーション認定医
- ▶ 日本整形外科学会脊椎脊髄病認定医
- ▶ 日本脊椎脊髄病学会
- ▶ 日本脊髄障害医学会
- ▶ 中部日本整形外科災害外科学会



上田 譲 (うえだ ゆずる)

医員

専門分野

整形外科一般

卒業年月

平成20年

所属学会・資格など

- ▶ 日本整形外科学会



後藤 晃 (ごとう あきら)

役職

部長

専門分野

整形外科一般、肩関節

卒業年月

平成8年

所属学会・資格など

- ▶ 日本整形外科学会専門医
- ▶ 日本整形外科学会リウマチ認定医
- ▶ 日本リウマチ学会専門医



芝野 康司 (しばの こうじ)

役職

医員

専門分野

整形外科一般、肩関節

卒業年月

平成17年

所属学会・資格など

- ▶ 日本整形外科学会専門医
- ▶ 日本肩関節学会
- ▶ 義肢装具等適合判定医



検査・治療案内

■ 実施している治療

- 1 関節外科 変形性股関節症、関節リウマチ、大腿骨頭壊死症、外傷の後遺症などに対して、人工股関節置換術。変形性膝関節症、関節リウマチに対して、人工膝関節置換術を行なっています。患者様の年齢、活動性、骨形態、骨質を検討し、最適な人工関節の機種を決定しています。人工股関節は主にセメントレスを使用し、人工膝関節は主にセメント固定を使用します。貧血の方以外は原則として自己血輸血を行い、ほとんど同種血は使用しません。入院期間はリハビリテーションの進行に個人差がありますが、3－5週間程度が目安です。
- 2 脊椎・脊髄外科 頸椎症に対する椎弓形成術、腰部脊柱管狭窄症に対する開窓術、腰椎椎間板ヘルニアに対する髄核摘出術。腰椎の不安定や再手術症例には、インストゥルメントを用いた椎体間固定手術などを行なっています。麻痺症状が軽い方は通常2週間程度で退院できます。
- 3 スポーツ外傷反復性肩関節脱臼、腱板断裂、膝半月板損傷などの治療を行なっています。
- 4 リウマチ外科 手術治療は関節外科と同様です。外来では生物製剤も積極的に導入しています。
- 5 骨折などの外傷外科 四肢骨折の観血手術、アキレス腱断裂の縫合術など

- 6 リハビリテーション スタッフが充実しており、週に7日のリハビリテーションを休まず受けられます。急性期病棟から早くに退院することも可能ですが、回復期病棟へ転室することでリハビリテーションの期間に余裕ができます。症状が進行し筋力低下や歩行障害が強い方など、比較的長期間のリハビリテーションが必要な方にも対応が可能です。

■ 実施している検査

- ▶ 脊髄造影、神経根造影
- ▶ 骨シンチ、CT、MRI、骨塩定量

□ 実施していない治療

- ▶ 脊髄損傷
- ▶ 悪性腫瘍
- ▶ 四肢再接着
- ▶ 小児整形の手術治療（先天性股関節脱臼、内反足、斜頸などの手術治療）

□ 実施していない検査

- ▶ サーモグラフィー